

# MDS Lite2

## 取扱説明書



**HYTEC INTER Co., Ltd.**

**第 1 版**

## ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

## 電波障害自主規制について

- この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 改版履歴

第 1 版 2021 年 9 月 1 日 新規作成

## ご使用上の注意事項

- 本製品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 目次

1	製品概要 .....	6
2	梱包物一覧 .....	7
3	製品外観 .....	8
4	製品設定 .....	10
4.1	ログイン方法 .....	10
4.2	トップページ .....	11
4.3	システム設定 .....	12
4.3.1	ネットワーク情報 .....	13
4.3.2	出力方式 .....	14
4.3.3	文字表示 .....	15
4.3.4	NTP サーバ .....	16
4.3.5	システムログ .....	17
4.3.6	アカウント .....	18
4.3.7	MDS 情報 .....	19
4.4	接続設定 .....	20
4.5	モニター設定 .....	25
4.6	ユーティリティ .....	31
4.7	ドキュメント .....	32
4.8	ファームウェア更新 .....	33
5	困った時は .....	36
6	製品仕様 .....	39
7	製品保証 .....	40

## 1 製品概要

- ◆IP カメラ・エンコーダの映像ストリームを HDMI, DisplayPort へ出力します。
- ◆WiMi 社エンコーダや Hytec 製 ULC エンコーダ装置などをサポートします。
- ◆最大 128 台のカメラ、エンコーダを登録可能です。
- ◆最大画像サイズ : 3840×2160
- ◆最大 4 分割同時表示が可能です。  
4 分割表示入力解像度 :  
1920x1080 30fps、1280x720 30fps、720x480 30fps
- ◆表示画面に対するテロップ文字の重畳をサポートします。

## 2 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
MDS Lite2 本体	1 台
AC アダプタ	1 個
ゴム足	4 個
クイックセットアップガイド	1 枚

### 3 製品外観

#### 前面 LED 表示



#### インターフェース説明

名称	機能内容
USB	予備
LAN	ネットワーク機器と接続してください。
DP	DisplayPort の出力端子です。
HDMI	HDMI の出力端子です。
RESET	システム再起動: ボタンを 2 秒以上 10 秒未満長押してから離してください。 工場出荷時状態への設定初期化: ボタンを 10 秒以上長押してから離してください。システム設定、接続設定で登録したデータは初期化されます。
DC12V	付属の AC アダプタを接続してください。

#### LED 状態

運用状態	色	LED 状態	製品状態
通常	青	点灯	電源が供給されています。
	橙	点灯	機器を起動しています。
使用時	－	消灯	電源が供給されていません。
RESET	緑	点灯	システム再起動を準備中です。長押を解除するとシステムが再起動します。
ボタン 押下時	赤	点灯	工場出荷時状態への設定初期化を準備中です。長押を解除すると設定初期化が開始されます。



背面



# 4 製品設定

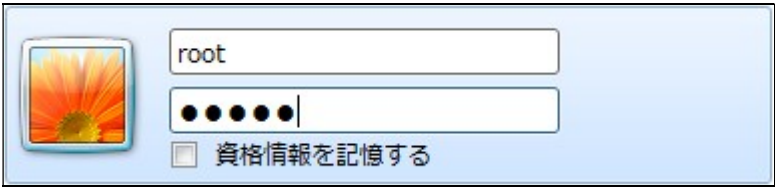
## 4.1 ログイン方法

MDS Lite2 の設定はブラウザで行います。

サポートしているブラウザは、Microsoft Edge、Google Chrome です。

ブラウザに MDS Lite2 の IP アドレスを入力してアクセスしてください。

工場出荷時の IP アドレス	http://192.168.1.100
----------------	----------------------









ユーザー名	root
パスワード	admin

## 4.2 トップページ

システム設定画面が表示されます。



上記のメニューリンクアイコンは、以下の通りです。

	<b>システム設定</b>	ネットワーク情報、出力方式、NTP サーバ、システムログ、起動画面、アカウントの設定ができます。
	<b>接続設定</b>	接続するカメラ、エンコーダの設定をします。
	<b>モニター設定</b>	映像出力先の設定ができます。
	<b>ユーティリティ</b>	IP アドレス検出プログラムをダウンロードできます。
	<b>ドキュメント</b>	機器のマニュアルを閲覧できます。
	<b>ファームウェア更</b>	機器のファームウェアを更新します。

### 4.3 システム設定

ネットワーク情報、出力方式、NTP サーバ、システムログ、起動画面、アカウントの設定ができます。

ネットワーク情報を設定してください。	
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNSサーバ	192.168.1.1

適用

再起動

**再起動**

機器を再起動します。

設定後は[再起動]ボタンを押してください。

### 4.3.1 ネットワーク情報

MDS のネットワーク情報を設定してください。

システム設定

ネットワーク情報 出力方式 文字表示 NTPサーバ システムログ アカウント MDSについて

ネットワーク情報を設定してください。

IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DNSサーバ	192.168.1.1

適用

再起動

IP アドレス	機器の IP アドレスを設定します。 変更後は、新しい IP アドレスでログインしてください。
サブネットマスク	機器のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	機器のデフォルトゲートウェイを設定します。
DNS サーバ	DNS サーバを設定します。

※機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。

設定後再起動が必要です。

※IP アドレスを変更した場合は変更した IP アドレスでアクセスしてください。

### 4.3.2 出力方式

MDS の映像出力(解像度と分割数)を設定してください。

HDMI	解像度	表示なし	映像を出力しません。
		1080P	解像度を 1920×1080 にします。
		2160P	解像度を 3840×2160 にします。
	分割数	単画面	一画面に表示します。
		4 分割	4 分割で表示します。
Display Port	解像度	表示なし	映像を出力しません。
		1080P	解像度を 1920×1080 にします。
		2160P	解像度を 3840×2160 にします。
	分割数	単画面	一画面に表示します。
		4 分割	4 分割で表示します。

**解像度の 2160P は、HDMI、Display Port のどちらか一方しか選択できません。**  
**分割数の 4 分割は、HDMI、Display Port のどちらか一方しか選択できません。**

**※機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。**  
**設定後再起動が必要です。**

### 4.3.3 文字表示

映像に名称を表示したい場合、ここで設定します。表示するのは、接続設定で登録した名称です。

単画面表示	表示位置	なし、左上、左下、中央上、中央下、右上、右下 から選択	文字の表示位置を指定します。
	文字サイズ	12、14、16、18、21、24 から選択	文字のフォントサイズを指定します。
4分割表示	表示位置	なし、左上、左下、中央上、中央下、右上、右下 から選択	文字の表示位置を指定します。
	文字サイズ	12、14、16、18、21、24 から選択	文字のフォントサイズを指定します。

※4分割・単画面別に設定します。エンコーダ個別の表示 ON/OFF はありません。

機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。

適用後に「モニター設定」で映像を再表示してください。

※ULC エンコーダからの映像は、文字表示は現在、未サポートです。

#### 4.3.4 NTP サーバ

NTP サーバを設定してください。

システム設定

ネットワーク情報 出力方式 文字表示 **NTPサーバ** システムログ アカウント MDSについて

NTPサーバを設定してください。

NTPサーバURL ☐ 有効

適用

NTP サーバ URL	有効にチェックを入れると NTP サーバに接続し、機器に正確な時刻を同期します。 有効のチェックを外すと NTP サーバと同期しません。 右の欄に同期先のサーバアドレスを入力してください。
-------------	--

※機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。

適用直後から同期を開始します。



#### 4.3.5 システムログ

システムログの出力先を設定してください。

IP アドレス	システムログ出力先の IP アドレスを設定します。
UDP ポート	システムログ出力先の UDP ポート番号を設定します。
有効	チェックを入れると UDP サーバにシステムログを送信します。 チェックを外すとシステムログの UDP 送信は行いません。

※機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。

適用直後から出力を開始します。

##### ■システムログに出力される主な情報

1. 起動、再起動イベント
2. システム設定の変更  
ネットワーク/NTP サーバ/システムログ/起動画面/  
ユーザアカウントの変更(ログにアカウント情報は出力しません)
3. 接続設定の変更
4. ファームウェアの更新(バージョン情報出力)
5. エラー情報

### 4.3.6 アカウント

新しい認証 ID とパスワードを設定してください。

新しい認証 ID	ログイン時に求められる ID を設定します。
新しい認証パスワード	ログイン時に求められるパスワードを設定します。
新しい認証パスワード(再)	新しい認証パスワードを再度入力します。

※ID とパスワードは 4 文字以上 16 文字以内の半角英数字で入力してください。

※機器の設定を変更した場合は必ず[適用]ボタンを押してください。

※新しいパスワードを設定された際は再度ログインをし直してください。

### 4.3.7 MDS 情報

MDS の情報を確認することができます。



バージョン情報	MDS Lite2 のファームウェアのバージョンです。
ボードシリアル番号	MDS Lite2 のハードウェアボードのシリアル番号です。

## 4.4 接続設定

接続するカメラやエンコーダーの URL 情報などを設定します。

	名前	プロトコル	URL	アクセスID	latency
001	機械室	H.265	rtsp://192.168.1.106/live4.sdp	root	300
002	玄関	ULC	192.168.1.210:60010		
003	階段東	H.264	rtsp://192.168.1.104/rtpstream/config1		300
004	階段西	H.264	rtsp://192.168.1.90/MediaInput/h264/strea		1000
005	エレベータ	HTTP	http://192.168.1.90/nphMotionJpeg?Resolut		
006	通用口	H.264	rtsp://192.168.1.101/MediaInput/h264/stre		1000
007	非常口	HTTP	http://192.168.1.101/nphMotionJpeg?Resolu		
008					
009					
010					
011					
012					
013					
014					
015					
016					

登録台数は最大128台までです。

登録済装置の一覧表には、以下の情報を表示します。

名前	カメラやエンコーダの登録名称です。
プロトコル	カメラやエンコーダと通信する際の方式です。
URL	映像を要求する際のリクエスト書式です。
アクセス ID	認証が必要な場合のアカウント名です。
latency	装置で映像データを保持するバッファリング時間(単位:ミリ秒)です。

※カメラやエンコーダの映像入力では、60fps には対応していないので、送信側の映像設定に注意してください。

登録に関する操作には、以下の種類があります。

追加	装置情報を追加登録します。
編集	登録した装置の情報を編集します。ボタン押下前に対象のセルをクリックします。
削除	登録した装置の情報を削除します。ボタン押下前に対象のセルをクリックします。
挿入	選択したセルの上に登録エントリが追加されます。
コピー	登録した装置の情報をコピーします。ボタン押下前に対象のセルをクリックします。

※選択中のセルは番号セルがピンク色表示になります。

情報登録のための編集画面は、次の通りです。

[プロトコルが H.264/H.265/HTTP の場合]

[編集画面]

名前	<input type="text" value="機械室"/>
プロトコル	<input type="text" value="H.265"/>
URL	<input type="text" value="rtsp://192.168.13.106/live4.sdp"/>
アクセスID	<input type="text" value="user123"/>
アクセスパスワード	<input type="password" value="....."/>
アクセスパスワード(再)	<input type="password" value="....."/>
latency	<input type="text" value="300"/> ミリ秒 (0~1,000)

名前	カメラやエンコーダーの登録名称で、入力が必要で、全角・半角最大10文字まで指定可能です。
プロトコル	カメラやエンコーダーと通信する際の方式で、H.264、H.265、HTTP

	から選択します。
URL	映像を要求する際のリクエスト書式で、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
アクセス ID	認証が必要な場合のアカウント名で、半角文字 256 まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
アクセスパスワード	カメラやエンコーダーの認証パスワードで、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
アクセスパスワード(再)	カメラやエンコーダーの認証パスワードの再確認用で、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。 アクセスパスワードと、アクセスパスワード(再)は一致しなければなりません。
latency	装置で映像データを保持するバッファリング時間(単位:ミリ秒)で、半角数値 0~1000 まで。数値範囲はチェックされます。空欄も可能です。

操作ボタンは以下の通りです。

貼り付け	接続設定メニューのコピーボタンで取り込んだデータを貼り付けます。ただし、パスワードはコピーしません。
取消	操作をキャンセルして、編集画面を閉じます。
登録	現在の情報で登録します。

[プロトコルが ULC(ハイテクインター映像製品)の場合]

[編集画面]

名前	<input type="text" value="玄関"/>	
プロトコル	ULC ▼	
URL	<input type="text" value="192.168.1.21"/>	
ポート	映像 <input type="text" value="60010"/>	音声 <input type="text" value="60011"/>
出力サイズ	<input checked="" type="radio"/> 全画面 <input type="radio"/> 640x360	
アクセスID	<input type="text"/>	
アクセスパスワード	<input type="text"/>	
アクセスパスワード(再)	<input type="text"/>	
latency	<input type="text"/> ミリ秒 (0~1,000)	

名前	カメラやエンコーダーの登録名称で、入力が必要で、全角・半角最大 10 文字まで指定可能です。
プロトコル	カメラやエンコーダーと通信する際の方式で、ULC を選択します。
URL	映像を要求する際のリクエスト書式で、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
ポート	映像および音声データの受信ポート番号です。ともに半角数値 0～65535 まで。数値範囲がチェックされます。空欄も可能です。
出力サイズ	映像の表示方法で、“全画面”と”640x360”(中央に表示)の 2 択です。デフォルトは”全画面”表示です。 現在、4 分割表示は未サポートです。
アクセス ID	認証が必要な場合のアカウント名で、半角文字 256 まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
アクセスパスワード	エンコーダーの認証パスワードで、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。
アクセスパスワード(再)	エンコーダーの認証パスワードの再確認用で、半角文字 256 文字まで。禁則文字はチェックされます。空欄も可能です。 アクセスパスワードと、アクセスパスワード(再)は一致しなければなりません。

latency	装置で映像データを保持するバッファリング時間(単位:ミリ秒)で、半角数値0~1000まで。数値範囲はチェックされます。空欄も可能です。
---------	---

操作ボタンは以下の通りです。

貼り付け	接続設定メニューのコピーボタンで取り込んだデータを貼り付けます。ただし、パスワードはコピーしません。
取消	操作をキャンセルして、編集画面を閉じます。
登録	現在の情報で登録します。

※設定値条件が正しい場合、登録が完了すると、編集画面を閉じて一覧表に更新内容を表示します。

入力値が正しくない場合、以下のメッセージが表示されます。

対象項目	内容
名前	名前を入力してください
URL	不正なURLです
ポート 映像	0~65535の範囲で入力してください
ポート 音声	0~65535の範囲で入力してください
アクセスID	このIDは登録できません
アクセスパスワード	このパスワードは登録できません
アクセスパスワード(再)	パスワードが一致しません
latency	0~1000ミリ秒の範囲で入力してください



## 4.5 モニター設定

HDMIとDisplay Portへ出力する映像を設定します。MDS起動時は、ここで選択した映像が表示されます。



HDMI/DisplayPort 選択タブで、制御するモニターを選択します。

システム設定の出力設定で”表示なし”を選択しているモニターはタブを選択できません。

単画面メニューでは、接続リストと呼ぶ、接続設定画面で登録したエンコーダーのリストが表示されます。

4 分割メニューでは、4 分割表示の出力選択とグループ登録を設定できます。出力選択のチェックボックス選択時は、4 分割表示のグループリストと各グループの表示配置図が表示されます。グループ登録チェックボックス選択時は、4 分割表示のグループリストと各グループの表示配置図、グループの追加、編集、挿入、削除ボタンが表示されます。なお、上記の図は、4 分割表示の出力選択の場合です。4 分割表示のグループ登録の場合の表示例は次の通りです。



モニターに出力する対象の設定は、単画面メニューでいずれかのエンコーダーリストセルをクリックするか、4 分割メニューで出力選択をチェックしていずれかのグループリストセルをクリックします。選択されているセルは、橙色表記されます。

なお、単画面の接続リストにある、OFF は出力をオフにしたい場合に選択します。これを選択した場合は、システム設定の出力設定で 4 分割表示を設定している場合もオフになります。

グループ登録で選択されているグループは、上記の図のように、グループリストセルが緑色表記されます。

単画面の接続リストは、システム設定の接続設定で、最大 128 件登録できます。

4 分割画面のグループリストは、モニター設定のグループ登録設定で、最大 64 件登録できます。

※現在、ULC エンコーダからの映像は、HDMI ポートへの単画面出力にのみ対応しています。

※HDMI ポートの出力を ULC エンコーダからカメラやその他のエンコーダに変更した際は、システム設定から再起動を実行してください。

グループ登録の操作メニューは、以下の通りです。

追加	新規にグループを登録します。
編集	登録済みグループの内容を編集します。セルを選択している必要があります。
挿入	リストで選択中のグループの前に新規グループを追加します。 グループ未選択の際は最後尾に追加します。
削除	リストで選択中のグループを削除します。削除実行の際には確認メッセージを表示します。

4 分割メニューの追加、編集、挿入ボタンを押下するとモーダル表示でグループ登録画面が開きます。

[グループ登録画面]

**グループ名**  
B棟 1F

**接続リスト**

	削除
1	機械室
2	玄関
3	階段東
4	階段西
5	エレベータ
6	通用口
7	非常口

**配置**

階段東	通用口
階段西	階段東

1. 接続リストから映像を選択します  
2. 4分割の配置したい場所をクリックします

取消 登録

グループ名	グループ名を指定します。全角・半角で最長 10 文字まで入力できます。必須項目です。
接続リスト	グループに登録するカメラやエンコーダーを選択します。 削除は配置セルの割り当てを削除する場合に選択します。

配置	<p>4つのセルは、4分割の割り当てを表しています。</p> <p>配置対象が未選択時には、セル内に 1,2,3,4 と表示されます。</p> <p>割り当て済みのセルには、カメラまたはエンコーダー名が表示されます。</p>
----	--

配置セルの登録手順は、次の通りです。

1. 接続リストからカメラやエンコーダーを選択する。
2. 配置図の配置したいセルをクリックする。
3. 登録ボタンを押下する。

配置セルの割り当て削除手順は、次の通りです。

1. 接続リストから削除を選択する。
2. 配置図から削除したいセルをクリックする。
3. 登録ボタンを押下する。

登録	<p>操作内容を保存して元の画面に戻ります。</p> <p>グループ名が未記入の場合はグループ名入力のメッセージが表示されます。</p>
取消	画面内の操作を保存せずに元の画面に戻ります。

4 分割メニューの削除ボタン実行時の確認メッセージの例は次の通りです。



Display Port タブ選択時のメニュー表示の例です。



4 分割表示は HDMI あるいは Display Port のいずれかにのみ設定できるため、上記のメニュー画面は、HDMI に 4 分割表示を設定している場合の例です。Display Port に 4 分割表示を設定している場合は、上記画面はモニター設定の最初にあるメニュー画面と同じになります。

以下のような環境の場合、モニター設定画面で操作できない表示になりますので注意してください。

- 本機がモニターと接続されていない。
- システム設定の出力設定が全て”表示なし”になっている。
- システム設定の出力設定を”表示なし”からありに変更後、MDS Lite2 を再起動していない。
- 本機を起動した後にモニターを接続した。(モニターの検出は起動時のみ行う為、後から接続しても認識しません)

このようなケースでは以下のようなメニュー画面になります。



#### 4.6 ユーティリティ

IP アドレス検出プログラムをダウンロードできます。



機器の IP アドレスがわからなくなったときに IP アドレスを検出するプログラムです。  
事前にお使いの PC にダウンロードしておくことを推奨します。

ダウンロード	IP 検出プログラムをダウンロードします
--------	----------------------

#### 4.7 ドキュメント

本製品のマニュアルを閲覧またはダウンロードできます。



〔設定画面操作マニュアル〕	マニュアルを閲覧することができます。
ダウンロード	マニュアルの PDF ファイルをダウンロードできます。

マニュアル閲覧時にドキュメントメニューに戻るには、ブラウザの“戻る”をクリックしてください。



#### 4.8 ファームウェア更新

機器のファームウェアを更新できます。



ファイルを選択 (参照パス名)	ローカル PC にあるファームウェアのパスを指定します。 ボタンを押下すると、ローカル PC のフォルダを検索するダイアログが開きます。
更新	指定したファームウェアアップデートファイルを実行して、MDS Lite2 のファームウェアを更新します。

※ファームウェアのパス名が正しくない場合、「パス名が不正です」というメッセージが表示されます。

ファームウェアの更新は、次のいずれかの流れとなります。

[更新成功]: 3 秒間、次のメッセージを表示して、元の画面に戻ります。

[ファームウェア名]は成功しました。  
更新内容を有効にするには再起動してください。

[更新失敗]: 3 秒間、次のメッセージを表示して、元の画面に戻ります。

[エラー内容]  
アップデート中にエラーが発生しました。  
アップデートは失敗しました。

※更新中に電源を切らないでください。

[更新]ボタンは何度も押さないでください。

更新結果のメッセージが表示されるまでお待ちください。

工場出荷時の設定は以下の通りです。

初期化対象	工場出荷時	備考
ネットワーク設定		
IP	192.168.1.100	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1	
DNSサーバ	192.16.1.1	
HDMI解像度	2K	
Display Port解像度	接続なし	
システムログ	設定なし	
NTPサーバ	同期しない サーバ名：ntp.nict.jp	
WEBアカウント	ID：root password：admin	
単画面文字表示	なし	文字サイズ：24
4分割文字表示	なし	文字サイズ：18
HDMI出力	割り当てなし	
Display Port出力	割り当てなし	
エンコーダー登録	なし	
4分割表示グループ登録	なし	

## 5 困った時は

### ■映像が表示されない

#### 《考えられる原因》

- ・本機の IP アドレスなどシステム設定のネットワーク情報が正しくない。

#### 《対処方法》

- ・カメラやエンコーダーに接続するネットワーク機器の IP アドレスと整合が取れているか確認してください。

#### 《考えられる原因》

- ・接続設定の URL アドレスやプロトコル、アクセス ID が正しくない。

#### 《対処方法》

- ・カメラやエンコーダーに接続するための URL や認証情報が正しい値になっているか確認してください。

#### 《考えられる原因》

- ・ネットワークケーブルが断線している。

#### 《対処方法》

- ・LAN ケーブルしっかり差し込まれているか確認してください。または他の LAN ケーブルに交換してください。

#### 《考えられる原因》

- ・映像出力のモニターが正しく接続されていない。

#### 《対処方法》

- ・本機は、HDMI インタフェースまたは Display Port インタフェースにモニターを接続して使  
用します。  
正しいインタフェースにモニターが接続されているか、本機の電源を入れる前にモニタ  
ーが接続されていなかったかを確認してください。

#### 《考えられる原因》

- ・映像出力の設定が正しくない。

#### 《対処方法》

- ・本機は、HDMI インタフェースまたは Display Port インタフェースにモニターを接続して使  
用します。

システム設定の出力方式、モニター設定に正しい値が設定されているか確認してください。

特に、

- システム設定の出力設定が全て”表示なし”になっていないか、
  - モニター設定の映像入力対象に OFF を選択していないか
- を確認してください。

#### 《考えられる原因》

- ・Display Port から HDMI へ変換するケーブルを使用して、あるいは HDMI から Display Port へ変換するケーブルを使用して、本機をモニターに接続している。

#### 《対処方法》

- ・変換ケーブルを使用している場合、本機が出力インタフェースを認識できないことがあります。変換ケーブルは使用せず、HDMI 出力ポートはモニターの HDMI インタフェースに、Display Port 出力ポートはモニターの Display Port インタフェースに直接接続してください。

#### 《考えられる原因》

- ・カメラやエンコーダの出力映像が 60fps になっている。

#### 《対処方法》

- ・映像の 60fps は現在のファームウェアでは、未サポートです。カメラやエンコーダの映像設定で 30fps を選択してください。

### ■モニター設定メニューが表示されない

#### 《考えられる原因》

- ・モニター設定を行うために必要な条件が満足していない。

#### 《対処方法》

- ・4.5 モニター設定の末尾にある注意事項を満足しているか確認してください。

### ■映像への文字表示が表示されない または すべての 4 分割映像に文字が表示される

#### 《考えられる原因》

- ・システム設定の文字表示の設定が正しくない。

#### 《対処方法》

- ・文字表示は、4分割・単画面別に設定します。対象に正しい値が設定されているか確認してください。

カメラまたはエンコーダ個別に文字表示の ON/OFF は制御できませんので、4 分割表示の場合、すべての映像に名称が表示されます。

## 6 製品仕様

製品名		MDS Lite2
商品コード		191-JK01-0001
映像	出力	HDMI / Display Port
	画像サイズ	4K 出力 x1 最大 3840x2160
	コーデック	H.264/H.265
音声 (ULC エンコーダ のみ)	出力	USB
	コーデック	Opus
ネットワーク	LAN	RJ45
	映像プロトコル	HTTP , UDP , RTSP/RTP
カメラ/エンコーダー登録数		128 台 (最大)
寸法		(W)136 x (H)32 x (D)107mm (突起部含まず)
重量		約 500g (本体のみ)
電源		AC100～240V 0.7A
動作温度		-10～+55℃
動作湿度		20%～90%RH (結露なきこと)
製品保証期間		1 年間
付属品		■AC アダプタ x1   ■ゴム足 x4 ■クイックセットアップガイド x1

## 7 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂くことがあります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間:

ご購入日より **3ヶ月間**（弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応）

製品保証期間:

《本体》ご購入日より **1年間**（お預かりによる修理、または交換対応）

《AC アダプタ》ご購入日より **2年間**（お預かりによる修理、または交換対応）

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合には有償修理とさせていただきます。  
（修理できない場合もあります）
  - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
  - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
  - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合
- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。



製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

E-mail [support@hytec.co.jp](mailto:support@hytec.co.jp)

受付時間 平日 9:00～17:00